



ものがたりとしての認知症ケア

～ナラティブ・アプローチ～

認知症の原因はかならずしも一つではなく、その症状に陥る原因も機会もさまざまです。しかし現代社会では少子高齢化が進行し、老々介護が当たり前になりました。しかも多くの高齢者が社会とのつながりを希薄化させ、孤立化していく傾向があり、自らの社会の中での役割を見失いがちです。

その状況を背景に、認知症ケアにも現在の時代にあった手法が実践されつつあり、「ナラティブアプローチ」もその一つです。今回は社会学およびジェロントロジーの研究者である駒澤大学教授の荒井浩道さんに基調講演をお願いし、具体的な実践者であるお二人の方にパネリストとしてお話をいただきます。

第 1 部

基調講演



荒井浩道（駒澤大学教授）

曹洞宗泉龍寺（群馬県）住職等を兼務、シニア社会学会理事、日本認知症ケア学会理事、日本ソーシャルワーク学会理事。

著書に『ナラティブ・ソーシャルワーク―“支援”しない支援“の方法”』（単著、新泉社、2014）

第 2 部

パネルディスカッション



司会：袖井孝子（シニア社会学会会長、お茶の水女子大学名誉教授）

男女共同参画会議議員、厚生労働省「女性と年金検討会」座長等を務め、家族社会学・女性学・老年学の立場から実際の社会福祉政策に対し多くの提言を行っている。

パネリスト：



下村達郎（香念寺住職）

東京大学医学部健康科学看護学科卒業、2007 年より浄土宗香念寺住職

2016 年 11 月から、介護の悩みや経験を語り合う「介護者の心のやすらぎカフェ」を同寺にて開催
現在は他寺院における同様の会の立ち上げ支援にもあたっている。



上野美知子（Co もれび主宰）

ケアラー支援として都会で森林浴 Co もれび～光と風が通る場所～代表

介護福祉士・介護支援専門員、2014 年より「ケアラーズカフェ Co もれび」を主宰
コロナ禍でカフェ活動から「練馬のみどり森林浴」活動へ舵を切る。

会 場 ちよだプラットフォームスクウェア 402 会議室

日 時 2025 年 3 月 22 日（土）14:00～16:00

参加費 1,000 円（会場支払い）、学生無料

申込み方法 裏面をご参照ください

◆お申込みについて◆

基本的に、Eメールでのお申込みをお願いいたします。
以下の手順で申し込み手続きをお願いいたします。
お申込み期限は、前日の3月21日（金）です。

Eメールで申し込まれる場合

シニア社会学会Eメール（jaas@circus.ocn.ne.jp）へ以下の事項を記載し、お申込み下さい。

- ・お名前・参加区分（会員／非会員／学生【大学名と学部を明記】）
- ・参加方法（会場参加のみ）
- ・メールをお使いでない方や慣れてない方は、シニア社会学会会員またはそのお知り合い、シニア社会学会の連続講座その他のイベントに参加した経験のある方を通して申し込まれても結構です。

【参加費について】

参加費は 1,000 円です。

直接会場受付にてお支払いください。

※学生の方は無料です。

◆ちよだプラットフォームスクウェアへの概略図◆



● 竹橋駅(東西線)3b出口
KKRホテル東京玄関前出口より徒歩2分
※竹橋大手町寄り改札を出て左、KKRホテルへ向かう地下通路一番奥の出口になります。出口から首都高速の下をくぐって橋を渡ったところで右の横断歩道を渡り、さらに左に横断歩道を渡ります。お間違いが多くなっておりますので、お気をつけ下さい。

● 大手町駅(三田線・千代田線・半蔵門線・丸の内線)C2b出口より徒歩8分

● 東京駅からタクシーで5～10分程度

ちよだプラットフォームスクウェア
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-2-1
TEL : 03-3233-1611

【お問い合わせ】一般社団法人シニア社会学会事務局
Eメール：jaas@circus.ocn.ne.jp
<http://www.jaas.jp/>